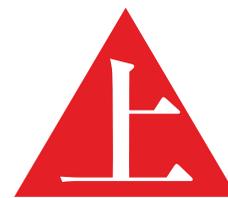


◆2024年9月の新刊

日本キリスト教団出版局

# イザヤ書を読もう



ここに私がおります

お お し ま ち から  
**大島 力 著**

1953年生。東北大学文学部史学科卒（西洋史専攻）、東京神学大学大学院博士課程後期修了（旧約聖書神学）。日本基督教団石神井教会牧師を経て、青山学院大学宗教主任・経済学部教授。現在、青山学院大学名誉教授、博士（神学）。

旧約聖書を代表する書物のひとつ、イザヤ書。新約聖書にも数多く引用され、古代教会では「第五の福音書」と呼ばれた。このイザヤ書の専門家であり、熟練の説教者である著者が、イザヤ書の前半（1～39章）を、30回にわけて信徒向けに丁寧に読み解く。イザヤ書通読のための必携書！

四六判・並製・208頁・定価2,640円（本体2,400円＋税）

ISBN978-4-8184-1172-2 C0016

目次

## I 1～12章

- 1 イザヤの時代の王たち  
ウジヤ、ヨタム、アハズ、ヒゼキヤ
- 2 天よ、聞け。地よ、耳を傾けよ
- 3 祭儀ではなく、公正を追い求めよ
- 4 神によって「精錬」される町
- 5 その剣を鋤に、槍を鎌に打ち直す
- 6 人間に頼ることをやめよ、  
鼻で息をするだけの者に
- 7 指導者不在の混沌に、救いはあるか
- 8 ぶどう畑の歌

- 9 神の計画を嘲笑する者に、災いあれ
- 10 イザヤと聖なる神との出会い
- 11 イザヤの宣教の使命と、その困難
- 12 「静かにして、恐れるな」 王と預言者の対峙
- 13 インマヌエルのしるし その意味すること
- 14 イザヤの挑戦と撤退 弟子たちのうちに教えを封じる
- 15 終わりなき平和
- 16 北王国への裁きと、南王国の現実
- 17 災いあれ、私の怒りの鞭であるアッシリアに
- 18 「エッセイの切り株」の希望 正義と公正をもたらす者
- 19 あなたがたは喜びのうちに、救いの泉から水を汲む

イザヤ書を読もう

ここに私がおります

大島  
力

OSHIMA, Chikara



日本キリスト教団出版局

2024年  
**9月25日**  
刊行予定

## II 13～39章

- 20 バビロンの崩壊と神の歴史支配
- 21 エジプト、アッシリア、イスラエルの神
- 22 イザヤの絶望
- 23 神の王的支配と死の克服
- 24 ぶどう畑の回復
- 25 農夫の知恵、陶工の譬え
- 26 エジプトに頼るな
- 27 報復 荒廃から再生へ
- 28 荒れ野の変容とシオンへの帰還
- 29 アッシリアと対峙するイザヤ・ヒゼキヤ
- 30 ヒゼキヤの祈り